

令和5年度 学校経営計画

1 学校教育目標

「生きる力をはぐくみ、幸せな未来を拓く児童の育成」

主体的に社会や他者とつながりながら、幸せを感じる未来を切り拓いていける児童を育てていくことを目指す。

2 目指す児童像

かしこく（知）

やさしく（徳）

たのもしく（心・体）

3 学校経営方針

京都府教育振興プラン及び木津川市教育振興基本計画を踏まえて、以下の目標を設定する。

- (1) 義務教育9年間を見据えた幸せな未来を拓く確かな学力の育成
- (2) 人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性の育成
- (3) 小規模校の利点を生かした魅力ある学校づくり
- (4) 地域を学び郷土を大切にする心の育成
- (5) 児童を中心に据えた保護者と地域との連携と協働
- (6) 組織力やチーム力で高める教職員の資質能力や指導力

4 重点目標

- (1) 確かな学力の育成(思考・判断・表現力)
- (2) 豊かな心の育成(道徳教育、生徒指導、特別活動)
- (3) 魅力ある・信頼される学校づくり(小規模校の利点を生かした教育・複式学級の指導の充実)
- (4) 働き方改革の推進(連携・協働、業務改善)

5 本校の重点研究

思考力・表現力を身に付け、より豊かに伝え合える児童の育成

～算数科を中心とした、小規模校における「主体的・対話的で深い学び」の追究～